

【防災】 ナイトBCP体験ツアーを開催しました！

LPガス 停電時に強み

LPガス販売のエネジン（浜松市中区）は2月22日夜、災害に備えた事業継続計画（BCP）の策定や対策強化につなげてもらおうと、夜間の停電対策などを紹介する「ナイトBCP体験ツアー」を本社で開いた。

あえて夜間に実施することで停電時の暗さや明かりの重要性を体感してもらおうと初めて企画した。地元企業や自治会の関係者ら約20人が参加し、本社内

の非常用設備を見学した。

同社の担当者は長期保管しても劣化しにくいLPガスが燃料の非常用発電機で建屋に送電する仕組みや、ガソリン燃料の発電機と比べて稼働時の静音性が高い点などを説明した。非常時に売り場の食料品などを社員に提供できる社内の無人店舗や防災グッズも紹介した。

エネジンの藤田源右衛門社長は「LPガスは災害に強いエネ

長持ち・静音 エネジン体験会



LPガスを燃料とした発電機を紹介するエネジンの担当者―浜松市中区で

ルギー。今回の経験を皆さまの防災対策の糧にしてもらえれば」と話していた。

（中平雄大）

中日新聞に、2023年2月22日（水）エネジン本社で開催された『ナイトBCP体験ツアー』についての記事が掲載されました。

浜松市中区高林のエネジン本社にて、夜間に停電時を再現し、暗さを体感していただきました。

また、本社内の非常用発電機、社内の無人店舗、備蓄している防災用品などを紹介しました。

この取り組みは、エネジンのBCP対策を紹介することで、皆様のBCP対策、防災対策の強化につなげていただくことを目的としています。

今後も、地域の企業や皆様のお役に立てる活動に取り組んでまいります！

令和5年(2023年)3月2日(木) 中日新聞

